

【高橋館長からのメッセージ】

皆様こんにちは。まだまだ暑い日が続いております。体調にはお気を付け下さい。8月は先月に引き続き、25日と26日に開館時間を延長し、夜の植物館を多くの方にご覧いただきました。夏休み期間恒例の週末ごとのスクール体験も無事終了しました。多数のお客様にご来館を頂きましてありがとうございました。

さて、カップパッチを御存知でしょうか？東京150年記念事業として以前販売されていたカップパッチを東京都の施設で復刻販売をしています。当館でもガチャガチャで販売していましたが、おかげさまで、ほとんど売れてしまいました。9月29日・30日には、カップパッチを着用された方は、入館料が無料となります。また、10月1日は都民の日です。こちらは全てのお客様の入館が無料です。

子ども達の夏休みも終わり、公園内には秋の雰囲気が漂い始めています。これからは秋のイベントが盛りだくさんです。9月19日から、毎年恒例の本物のカボチャを使ったハロウィンのイベント、10月にはオータムフェスタを開催します。詳しくはHPやイベント情報チラシをご覧ください。皆様の御来館をお待ちしております。

館長 高橋 将



▲「シアワセの季節」(MKLab作品)

季節イベントの紹介 (イベント・展示担当：関)

残暑が残る9月ですが、あちこちで秋の風情が漂ってきています。植物たちもホツとしたのか夏より少しだけ落ち着いて見えます。ゆったりとした時間を植物とともに過ごして下さい。

【9月の企画展】「食虫植物と熱帯の生きものたち展」(7/18~9/2)

「MKLab」オリジナルフォト作品展 (9/4~9/17)

「ハロウィン・パーティー」(9/19~11/4)

《関連イベント》「おばけカボチャの種飛ばし競争」(9/29,30)

「おばけカボチャの転がしレース」(9/29,30)

《季節イベント》「ウィークエンドコンサート」(9/1,15)

「ハーブの学校」予約制 (9/2) 「森の学校」予約制 (9/8)

「大人のための秋のアレンジ教室」予約制 (9/8)

「こけだま作り」予約制 (9/9) 「敬老の日花鉢プレゼント」(9/16)

「お月見アレンジ教室」予約制 (9/22)

★詳しくはイベントチラシで。または夢の島熱帯植物館にお問い合わせください。

植物館の屋外で見られる植物の紹介 (植物館植栽担当)

パラグアイオニバスは子どもが乗っても沈まない大きな葉や、夜の2日間だけ咲く美しい花が特徴で、植物園でよく観賞用に栽培されています。アルゼンチンやパラグアイ、ブラジルが原産地です。

特徴的な葉は1枚が直径1~1.5メートル前後の大きさで、葉縁は高さ15~20センチに立ち上がり、たらい状になります。立ち上がった葉縁の外側は緑色で、スイレン科同属のオオオニバスの赤紫色とは異なっています。葉の裏側が深く隆起する網状脈を持つ巨大な浮葉で、表面を除いて全草に鋭いトゲを持っています。裏面や葉柄のトゲは、魚類をはじめとする水生動物から身を守るための適応と言われています。また表面には小さな穴があいており、雨水などを排水する役目をしていると考えられています。

花は夜咲きで直径15~30センチ、開花する少し前から芳香が漂います。開花は2日間におよび、両日とも夕方から開いて朝には閉じてしまいます。一日目は白色で花卉の先端は丸みを帯びているのに対し、翌日は中心に向かって濃くなる桃色で花卉の先端が尖っています。同じ花と思えないくらい色も形も異なります。



▲一日目 ▼二日目



今月の花と果実



▲ イヌサフラン



▲ リコリス '山の根キンゴ'



▲ ワタ

♪この時期のお花たち♪

長く続いた夏ですが、秋はちゃんとやってきます。季節の移り変わりを感じさせてくれるのは秋の花。9月の公園では、香り豊かなキンモクセイやハナシユクシャ。鮮やかな赤が目をはひくマンジュシャゲ。涼風と共に花数も増えてきます。植物館でも9月1~9/30は花が増え、コーヒー・紅茶見所いっぱい一杯無料です。【サービス券】団体不可